

婦人科救急医療体制検討会の協議経過について

1. 設置目的

(周産期医療施設を中心とした) 婦人科救急医療について、一次、二次、三次医療施設の役割分担を明確にするとともに、各医療施設間の連携のあり方について検討する。

2. 開催実績

区分	開催日	主な報告・協議事項
第1回	H24. 7. 4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 婦人科救急医療体制検討会設置の経緯 (「福岡市及び近郊における周産期医療連絡会議」で協議された課題の解決) ・ 婦人科救急医療の現状と課題 (各病院の婦人科救急医療体制, 福岡市立急患診療センターの産婦人科診療実績, 福岡県救急医療情報センターの産婦人科医療施設紹介実績)
第2回	H24.10. 2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 産婦人科救急搬送実績 ・ 婦人科救急医療の現状と課題 (各病院の婦人科救急医療体制, 課題) ・ 今後の対応策
第3回	H25. 1.15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各病院における時間外救急患者の診療件数 ・ 今後の対応策

3. 婦人科救急医療の現状と課題

(1) 救急患者の多くは一次救急であるが、受け入れる医療施設が少ないため、特定の医療施設に紹介・搬送が集中している。

(2) 急患診療センターから二次診療委託機関への搬送患者数が確保病床に比べて少ない。

(参 考)

ア 消防局による救急搬送

(ア) 婦人科救急搬送者数

年	平成 23 年	平成 22 年	平成 21 年	平成 20 年
人 数	436 人	464 人	398 人	390 人

(イ) 平成 23 年の主な搬送先医療機関(20 人以上搬送先)

A 病院(118 人), B 病院(48 人), C 病院(45 人), D 病院(33 人),
E 病院(29 人), F 病院(23 人)

イ 福岡市立急患診療センターの診療実績

年 度		平成 23 年	平成 22 年	平成 21 年	平成 20 年
人 数	一 次 診 療	565 人	579 人	306 人	614 人
	うち, 二次診療 委託機関へ搬送	1 人 (延 207 床)	6 人 (延 207 床)	2 人 (延 99 床)	2 人 (延 210 床)
	うち, その他の医 療機関へ二次搬送	15 人	19 人	11 人	11 人

※ 1 二次診療委託機関: 急患診療センターからの二次診療を委託している有床診療所

()内: 確保病床数

※ 2 その他の医療機関:

上記以外の医療機関(A 病院, C 病院, F 病院, g 病院, h 病院, i 病院, j 病院)

4. 今後の対応策 (※協議された主な意見で, 決定事項ではない。)

(1) 平日・土曜日の夜間における一次急患診療及びトリアージ体制

ア 急患診療センターによる対応

イ 開業産婦人科医によるトリアージ・電話相談受付

ウ 福岡県救急医療情報センターの紹介先医療機関の拡大

エ 二次病院の輪番制による救急搬送患者の受入

(2) 二次診療委託機関の見直し

(3) 不急患者の受診抑制や救急車の適正利用に向けた市民啓発